

プリント基板用コネクタ(機器内用) 2.54mmピッチ・ME03シリーズ

2.54mmピッチ

IEC/DIN規格準拠

基板対基板・基板対電線接続用

ME03 Series CONNECTORS

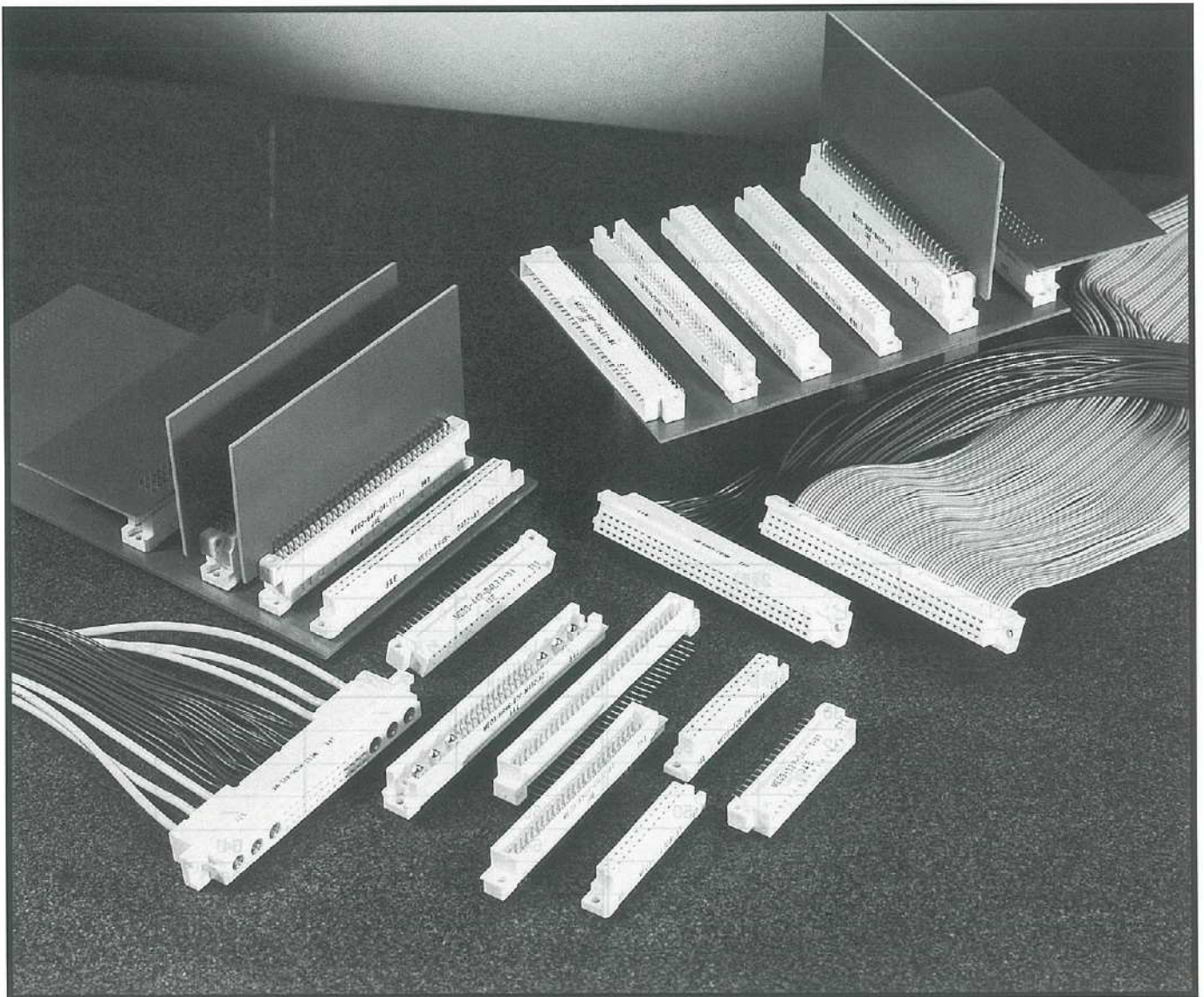
ME03シリーズは、最新電子機器の高密度実装に最適なプリント基板用コネクタとして、IEC規格及びDIN規格に準拠して開発されたツーピースタイプのコネクタです。

コンタクトピッチ2.54mm(2列/3列)の高密度多極で、着脱容易なローインサーションフォースタイプです。

ソケットタイプとピンタイプを基本に、ストレートタイプとライトアングルタイプが有り、基板実装用にはスルーホール半田付け型、電線接続用にはフラットリボンケーブル用圧着型、ディスクリットワイヤ用圧着型、電源用高電流コンタクト複合のパワー型など、豊富な製品の組み合わせにより、基板対基板(垂直・平行)及び基板対電線接続用として、多様な接続形態に対応出来ます。

■主な用途

コンピュータ、電子交換機、情報通信機器、測定機器、OA機器、FA機器、制御機器、電子搬送装置、その他幅広い分野の各種電子機器にご使用いただけます。



基板対基板・基板対電線接続用コネクタ(機器内用)

2.54mmピッチ・ME03シリーズ

■一般仕様

コンタクトピッチ	2.54mm(2列/3列)
定格電流	3A(但し、圧接型は1A)
定格電圧	AC300Vr.m.s.
耐電圧	AC1000Vr.m.s.(1分間)
絶縁抵抗	10 ⁹ Ω以上
接触抵抗	20mΩ以下
使用温度	-55℃～+125℃ (但し、圧接型は-55℃～+105℃)

タイプ	基板対基板接続・スルーホール半田付結線						
組合わせ例 (実装寸法) 単位: mm	スタンダードタイプ 		スタンダード+B 		スタンダード+リバースタイプ 		
コンタクト配列	2列			3列			
コンタクト区分	ピン			ソケット	ピン		ソケット
形状	ライトアングル		ストレート	ストレート	ライトアングル	ストレート	ストレート
(タイプ)	スタンダード	B	リバース	スタンダード	スタンダード	リバース	スタンダード
極数	30	30	30	30	—	—	—
	32	32	32	32	—	—	—
	44	44	44	44	—	—	—
	50	50	50	50	—	—	—
	64	64	64	64	64*	64*	64*
	90	90	90	90	96	96	96
	100	100	100	100	—	—	—
掲載頁	76	78	79	81	77	80	82

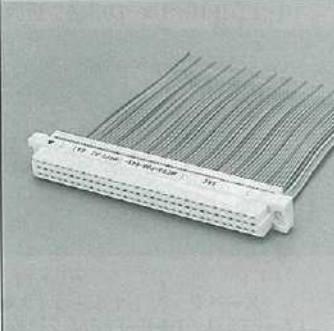
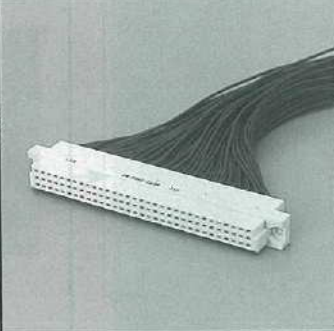
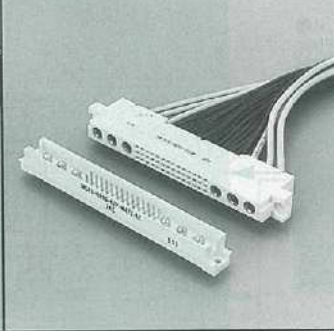
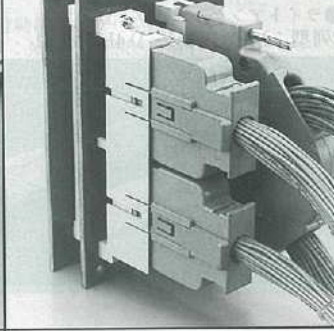
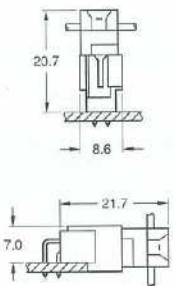
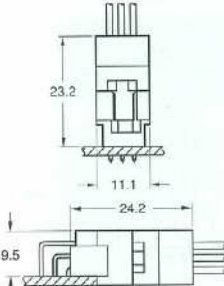
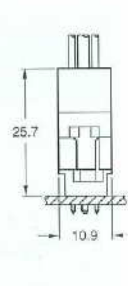
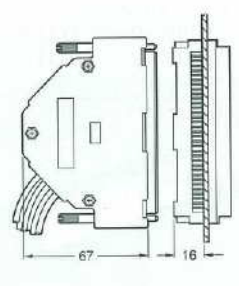
(注1)各タイプは、ピンとソケットの組合わせで互換性が有ります。
 (注2) *印は、3列型の中央列無し型を示します。

基板対基板・基板対電線接続用コネクタ(機器内用) 2.54mmピッチ・ME03シリーズ

目次

頁

- 製品紹介71~72
- 種類/組合せ/嵌合寸法73~74
- 基板対基板接続用
 - ピンコネクタ(スタンダード/B/リバース)75~80
 - ソケットコネクタ(スタンダード)81~82
- 圧接型ソケットコネクタ.....83
 - 圧接式ソケット用圧接結線機及び手順84
- 圧着型ソケットコネクタ.....85
- パワー複合タイプコネクタ.....86~87
- 圧着式ソケットコネクタ用圧着結線機及び手順.....88~89
- バックボード用コネクタ.....90~92

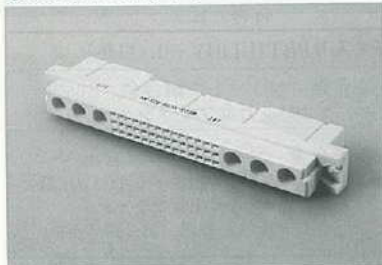
基板対FRC(圧接)		基板対電線(圧着)	パワー複合	バックボード
				
				
2列	3-1列	3列	特殊	3列
ソケット	ソケット	ソケット	ピン/ソケット	ピン/ソケット
ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
FRC用	ディスクリットワイヤ用		基板対電線接続	ポストハウジングタイプ
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	48(パワー/6、信号/42)	—
—	—	—	—	—
64	64*	—	—	—
—	—	96	—	96.45×2
—	—	—	—	—
83		85	86~87	90~92

基板対電線接続用コネクタ(機器内用) 2.54mmピッチ・ME03シリーズ

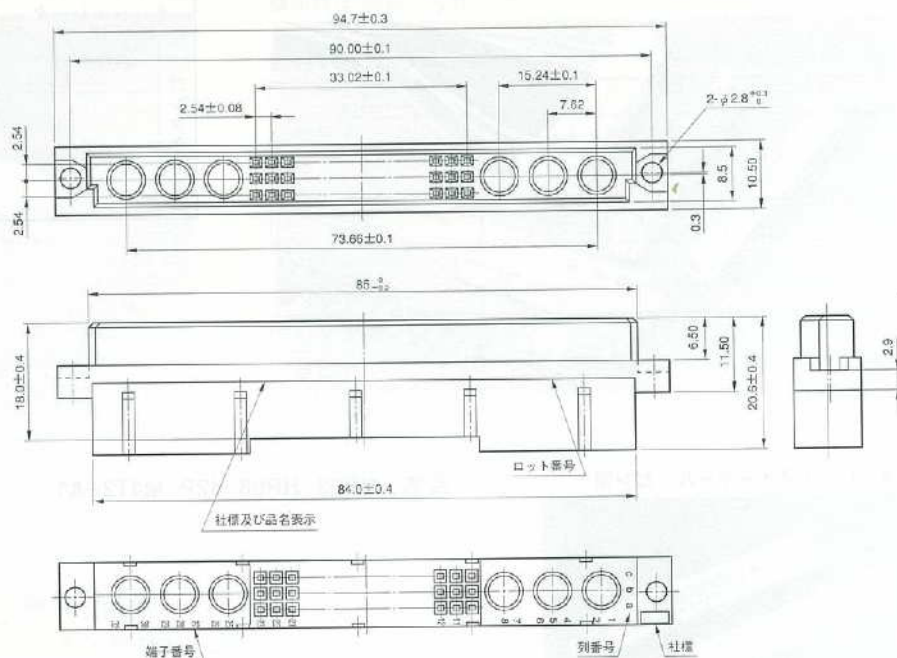
■パワーコンタクト複合タイプ(基板対電線接続用) ソケットハウジング/圧着結線式ソケットコンタクト

単位：mm

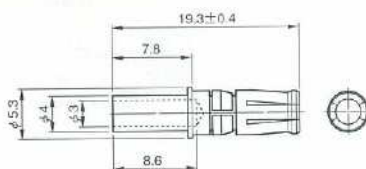
●ソケットハウジング



品名：ME03-HC96-42S-M4



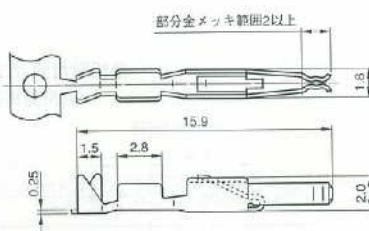
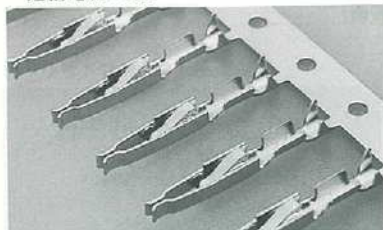
●パワーソケットコンタクト・圧着式 定格電流：10A



圧着結線手順：89頁参照

コンタクト品名	適用電線 AWG	電線被覆外径	手動式圧着工具	コンタクト 引抜工具
ME03-HSC1-1	#10, #12	φ5.5mm以下	M22520/1-01 ロケータ：JP-ME8	CET-C6B-2

●信号用ソケットコンタクト・圧着式 定格電流：3A

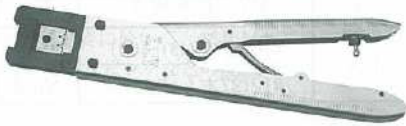


手動式圧着結線手順：88頁参照 (半自動圧着機については、別途お問い合わせ下さい。)

コンタクト品名 5,000本/1リール	適用電線 AWG	手動式圧着工具	半自動圧着機	コンタクト 引抜工具
ME03-SC1-1-5000	#22~#24	CT150-2B-ME03	CT350型	ET-ME03
ME03-SC2-1-5000	#24~#28	CT150-2-ME03		

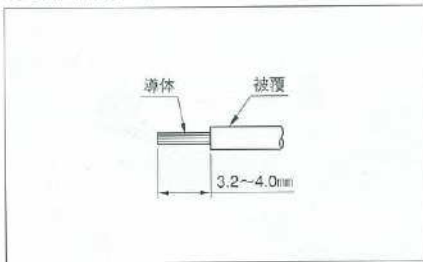
■圧着結線式ソケットコンタクトの結線手順(手動式圧着工具)

単位：mm



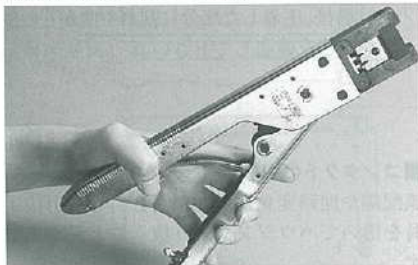
ソケットコンタクト	手動式圧着工具	適用電線		圧着部表示
		AWG No.	被覆外径 mm	
ME03-SC2-1-5000	CT150-2-ME03	#24	φ 1.3~φ 1.5	24
		#26~#28	φ 1.1~φ 1.4	26-28
ME03-SC1-1-5000	CT150-2B-ME03	#22	φ 1.5~φ 1.7	22
		#24	φ 1.3~φ 1.5	24

①電線被覆除去



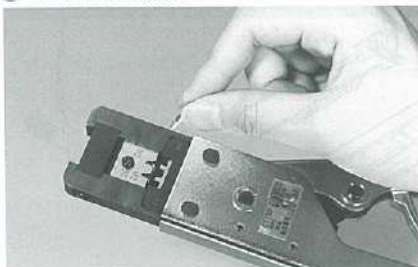
- (イ) 圧着する電線の被覆を所定の寸法に端末処理して下さい。
- (ロ) 導体が切れたり、乱れてないか点検して下さい。

②圧着工具のハンドル開放



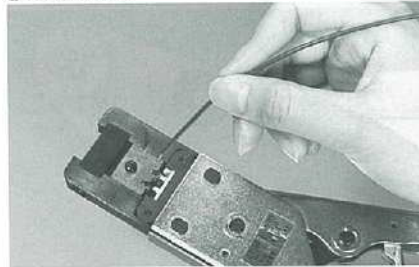
結線前に、ハンドルを開放状態にします。未開放のままではコンタクトは挿入できません。ハンドルをいっぱいまで締め付けてから、そのままハンドルを離すと自動的に戻り開放状態になります。

③コンタクトの挿入



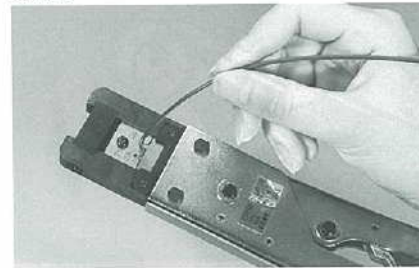
圧着するコンタクトを、接触部を先にしてロケータ内に挿入し、コンタクトフランジがロケータストップに突き当たるまで挿入します。工具には2つの圧着位置があり、使用コンタクト及び電線に適合する圧着位置で結線して下さい。(上表・圧着部表示参照)

④電線の挿入



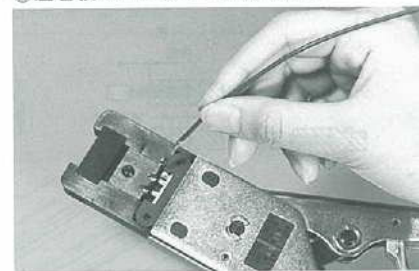
予め被覆剥きした電線の先端を工具のクリンバ内のストップに突き当て、被覆部をコンタクトの被覆パレル内に入れます。この時ストップに強く当て過ぎると電線が曲がり不良圧着となります。尚、導体が乱れているものは予め矯正して下さい。

⑤圧着



電源がセットした位置からずれないように注意しながら、ハンドルを徐々に握り締め、ラチェットが外れるまで締め付けます。この状態で圧着結線は完了します。

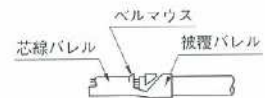
⑥圧着後のコンタクトの取り出し



圧着が完了したら手を緩めて下さい。ハンドルは自動的に戻り、圧着されたコンタクトは軽く引っ張ると取り出せます。

⑦圧着後の確認

圧着結線後のコンタクトは、結線部の確認をして下さい。



- (イ) 芯線先端が芯線パレルよりも出ている。
- (ロ) 芯線パレル内に被覆が食い込んでいる。
- (ハ) 芯線がパレルからはみ出していない。
- (ニ) 被覆パレル内に被覆が巻かれている。
- (ホ) コンタクト曲がり基準内である。
- (ヘ) ベルマウスがついている。
- (ト) 圧着面が過度に荒れていない。

■半自動圧着機：CT350型

リール状ソケットコンタクトと予め被覆剥きした電線とを結線する半自動機です。取り扱いが容易で、多量の結線も迅速で均一な仕上がりが得られます。詳細については、別途お問い合わせ下さい。

